

## 【解説①】 特性把握シートについて **(詳細は研修資料を参照)**

- ・ 行動は見るすることができますが、特性は見ることは出来ません。
- ・ 皆さんが強度行動障がいの状態を示す方々を支援するために目に見えない特性を把握することが必須となります。
- ・ 特性を把握できないと適切な支援をおこなうことはできません。

行動	特性
目に見えるところ (支援者が観測可能な領域)	(目に見えないところ) 支援者が観測不可能な領域

# 【使用方法①】 行動をチェックする

・まずシートの左側に本人の実際の行動を観察し「本人の具体的な行動」を記入していきます。

・記入する順番などは気にしなくてよいです。あなたが気になった行動をピックアップしていきましょう

①特性把握シート				
本人の具体的な行動 (記入する行動は2つ以上記入してください)		行動の例	留意点と特性	
コミュニケーション	記	言葉で指示をしなくても行動できない	理解が難しい	
	記	言葉で指示されたことと違ふことをする		
	記	相手の言葉をそのまま繰り返す (コピペ)		
	記	行動や言葉などで自分の気持ちを表わす	発信が難しい	
	記	言葉で自分の気持ちを伝えることができない		
	記	言葉はあるが自分の気持ちを的確に伝えることができない		
社会性	記	目線が合わない	目線が難しい	
	記	目線が合わない		
	記	言葉に同意・反対があり、黙ってることが多い		
	記	相手の気持ちと関係なく行動する	人々や周囲の感情に鈍感がある	
	記	周囲に合わせた行動ができない		
	記	周囲の状況に応じて態度を示さない		
想像力	記	危険や迷惑、社会的ルールに関係なく行動する	状況の理解が難しい	
	記	やることがないものに反応している、じっとしている		
	記	自分から動くことができない		
	記	予定の変更に関与することが多い	自分で予定を立てることが難しい	
	記	自分のルールを定めないで行動することが多い		
	記	目線が常態で行くと認識することが多い		
感情	記	活動中途中で休み、変更することが多い	変化への対応が難しい	
	記	特定の物や人へのこだわりや執着がある		
	記	自分の興味があるものに強烈に関心を示すことができない		
	記	相手がどう思うか不安に思っていることが多くある	物への執着が強い	
	記	目を覚め、特定の音を聴いたり、特定の音を大音量にする、などの行動がある		
	記	涙が出る、目を閉じる、物を持ち上げる、フラッシュを弾く、などの行動がある		
認知	記	特定の感情に反応する、振動に反応する、またお困りしているような行動がある	感情/感覚/身体は別個	
	記	話し言葉、非言語的表現、目元の動きや表情、などの行動がある		
	記	特定の強い刺激があがる、個体に入れたり触れたりする、などの行動がある		
	記	声の高低、口の動きが多い、高い声が出たり、不器用な、身体の一部が反応がある	25) 聴覚の過敏や鈍感がある	
	記			26) 嗅覚の過敏や鈍感がある
	記			27) 触覚の過敏や鈍感がある
記		28) 嗅覚の過敏や鈍感がある		
記		29) 味覚の過敏や鈍感がある		
記		30) 前立腺の特有の感覚がある		

## 【使用方法②】 行動例と合致するものを選ぶ

- ・次にシートの左側に記入した「本人の具体的な行動」をシートの真ん中にある「行動の例」の合致するものと結び付けていきます。

① 特性把握シート		行動の例	商品となる特性
コミュニケーション	言葉で指示をして行動できない	言葉で指示された行動ではない	1) 話し言葉の理解が難しい
	言葉で指示されたことと違ふことをする	言葉で指示されたことと違ふことをする	2) 一度にたくさんのことを実行するのが難しい
	相手の言葉をそのまま理解せず（コソコソ）	相手の言葉をそのまま理解せず（コソコソ）	3) 抽象的でない言葉による情報の理解が難しい
	行動で言葉などで自分の気持ちを表現する	行動で言葉などで自分の気持ちを表現する	4) 話し言葉で伝えることが難しい
	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	5) どのようなことを伝えたいかわからない
	言葉はある自分の気持ちを表現し伝えることができない	言葉はある自分の気持ちを表現し伝えることができない	6) 誰に伝えていいかわからない
	やり取りがわからない	やり取りがわからない	7) 質問や状況に合わせたコミュニケーションが難しい
	やり取りがわからない	やり取りがわからない	8) 名前や顔などでの非言語コミュニケーションが難しい
	突然に話しかけたり、黙らなことがある	突然に話しかけたり、黙らなことがある	9) 相手の反応が多岐にわたる
	視線が合わない	視線が合わない	10) 相手への関心が低い
社会性	人との関わりが一方的であることが多い	人との関わりが一方的であることが多い	11) 相手の気持ちや考えを理解するのが難しい
	相手の気持ちと関係なく行動する	相手の気持ちと関係なく行動する	12) 相手の気持ちや考えを相手の考えを察することが難しい
	周囲に合わせた行動ができない	周囲に合わせた行動ができない	13) 周囲で起こっていることへの関心が低い
	周囲の状況に対して興味を示さない	周囲の状況に対して興味を示さない	14) 周囲の様子や状況に合わせた行動が難しい
	危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	危険や迷惑、社会のルールに関係なく行動する	15) 社会のルールや規範の理解が難しい
	やることがなにもおぼろげに知っている、しどろみしている	やることがなにもおぼろげに知っている、しどろみしている	16) 状況の急変や変化に対応が難しい
	自分から動くことができない	自分から動くことができない	17) なんとなく、息を詰めたイメージを持つことが難しい
	予定の変更に対応することが多い	予定の変更に対応することが多い	18) 予定や予定外の行動が難しい
	自分のルールを他人に押し付けることが多い	自分のルールを他人に押し付けることが多い	19) 先の予測をするのが難しい
	目標が必要だと感じることが多い	目標が必要だと感じることが多い	20) 目標設定や計画を立てることが難しい
想像力	活動途中で中断したり、変更することが多い	活動途中で中断したり、変更することが多い	21) 自分や自分の行動が継続することが難しい
	特定の物や人へのこだわりや執着がある	特定の物や人へのこだわりや執着がある	22) 興味関心が狭く強い
	自分の興味があるものに強い関心を示すことができない	自分の興味があるものに強い関心を示すことができない	23) 相手がどのような気持ちで話しているかわからない
	相手が何を話しているかわからないことがある	相手が何を話しているかわからないことがある	24) 相手の話で大きな不安を感じる
	目を覚め、特定の音を聴く、特定の音を大音量にする、などの行動がある	目を覚め、特定の音を聴く、特定の音を大音量にする、などの行動がある	25) 聴覚の過敏や鈍感がある
	涙が出る、目を閉じる、顔色が変わる、口を閉じる、などの行動がある	涙が出る、目を閉じる、顔色が変わる、口を閉じる、などの行動がある	26) 嗅覚の過敏や鈍感がある
	特定の感情に反応する、顔色が変わる、また話している人から目を離す	特定の感情に反応する、顔色が変わる、また話している人から目を離す	27) 触覚の過敏や鈍感がある
	顔に頬を、手や腕、髪を顔に、目元のあたりを、などの行動がある	顔に頬を、手や腕、髪を顔に、目元のあたりを、などの行動がある	28) 味覚の過敏や鈍感がある
	特定の強い刺激がある、顔色が変わる、鼻を閉じる、鼻をすすり、などの行動がある	特定の強い刺激がある、顔色が変わる、鼻を閉じる、鼻をすすり、などの行動がある	29) 痛覚の過敏や鈍感がある
	声の大きい声、口を閉じる、目を見開く、目を閉じる、鼻をすすり、などの行動がある	声の大きい声、口を閉じる、目を見開く、目を閉じる、鼻をすすり、などの行動がある	30) 前立腺の特有の感覚がある

# 【使用方法③】 背景となる特性（大分類）と紐づける

・次に、結び付けた「行動の例」とその右側にある「背景となる特性」の大分類を結びつけます。

・その結び付けた特性をご本人が持っているのではないかと考えて支援を（検討し実施していきます）おこなっていきます。

①特性把握シート		行動の例	背景となる特性
コミュニケーション	否	言葉で指示をして行動できない	1) 話し言葉の理解が難しい
	否	言葉で指示されたこと逆にとる	2) 一度にたくさんのことを理解するのが難しい
	否	相手の言葉をそのまま繰り返す（コトコト）	3) 抽象的で深い言葉は理解が難しい
	是	行動や仕草などで自分の気持ちを表わす	4) 話し言葉で伝えるのが難しい
	否	言葉で自分の気持ちが伝えられない	5) 伝えたいことをうまく伝えられない
	是	言葉はあるが自分の気持ちを正確に伝えることができない	6) 誰かに伝えることが難しい
	是	表情がわかりやすい	7) 表情や状況と合わせたコミュニケーションが難しい
	否	表情がわからない	8) 表情や状況と合わせたコミュニケーションが難しい
	否	言葉に話しかけられ、黙ってばかりになる	9) 言葉の量が少なくて理解が難しい
	社会性	是	挨拶が合わない
否		人との関わりが一方的であることが多い	11) 相手が期待していることを理解するのが難しい
是		相手の気持ちと関係なく行動する	12) 相手が思っていることを相手の考えを察することが難しい
否		場面と合わせて行動できない	13) 場面ごとについてこず関心が薄い
否		場面の状況に応じて表情を示さない	14) 表情や様子から理解されていることを理解することが難しい
想像力	否	言葉がなくても声に出して話している、しゃべっている	16) 段取りや流れが理解が難しい
	否	自分から動くことができない	17) なんでも、好きなイメージを持っていくのが難しい
	否	予定の変更が起きることが多い	18) 予定ごとを自分で判断することが難しい
	否	自分のルールを覚えたり理解することが多い	19) 先の予測をするのが難しい
	是	自分の予定変更と関係することが多い	20) 目標設定や計画を立てることが難しい
	是	活動途中で中断したり、変更することが多い	21) 自分の予定がうまく進まないことが難しい
	是	特定の物や人へのこだわりや興味がある	22) 興味関心が狭くて強い
	否	自分の興味があるものに以外に関心を示すことができない	23) 興味が広範囲に広がるのが難しい
	否	物や人が気にならずやることができないことがある	24) 物や人への大きな不安を感じる
	感情	否	目を覚め、特定の音を聴いたり、特定の音を大きく聴いたり、などの行動がある
否		涙が出る、目を閉じる、物や人に触れる、耳を耳に当てる、などの行動がある	26) 視覚の過敏や鈍感がある
是		特定の感情に反応する、涙腺が腫れる、また泣いているなど行動がある	27) 聴覚の過敏や鈍感がある
是		涙し顔、呼吸の浅さ、息を吐く、目元の赤みなど行動がある	28) 嗅覚の過敏や鈍感がある
否		特定の強い刺激がたが、顔色に赤くなる、息を吐き出すなど行動がある	29) 味覚の過敏や鈍感がある
是		光の刺激、音の刺激、匂いの刺激が多い、強い刺激が苦手、不潔用器、身体の一部に強い反応がある	30) 前立腺の特有の感覚がある

# 【使用方法④】 具体的な特性を選ぶ

・最後に結び付けた「背景となる特性」の大分類の範囲のより具体的な特性を選びます。

・より具体的な特性を選ぶ際には本人の具体的な行動を再度見ながらよりあてはまるものはどれか検討して選ぶようにしてください。

①特性把握シート		行動の例	背景となる特性
コミュニケーション	言語で指示をして行動でない	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	1) 話し言葉の理解が難しい
	言葉で指示されたこと通りにする	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	2) 一度にたくさんのことを理解するのが難しい
	相手の言葉をそのまま繰り返す（コピペ）	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	3) 抽象的でない具体的な表現の理解が難しい
社会性	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	4) 話し言葉で伝えることが難しい
	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	5) 何かについて伝えたい、自分から言い
	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	6) 誰かに伝えることが難しい
	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	7) 顔面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい
	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	8) 名前や顔など非言語コミュニケーションが難しい
	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	9) 相手の感情が多くて理解が難しい
想像力	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	10) 相手への関心が低い
	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	11) 相手の気持ちや考えを理解するのが難しい
	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	12) 相手の気持ちや考えを理解するのが難しい
	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	13) 想像力に乏しい
	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	14) 想像力が足りない
	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	15) 想像力が足りない
感情	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	16) 特定の感情に反応しない
	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	17) なんとなく、息長い表情が持続しやすい
	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	18) 今やると自分で判断することが難しい
	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	19) 先の予測をするのが難しい
	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	20) 感情に反応しない
	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	21) 自分の感情が伝わりづらい
認知	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	22) 興味関心が狭い
	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	23) 想像力が足りない
	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	24) 想像力が足りない
	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	25) 特定の感情に反応がある
	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	26) 特定の感情に反応がある
	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	27) 特定の感情に反応がある
その他	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	28) 特定の感情に反応がある
	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	29) 特定の感情に反応がある
	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	30) 特定の感情に反応がある
	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	行動が相手より自分の気持ちに合わせる	
	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	言葉で自分の気持ちを伝えることができない	
	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	言葉はある自分の気持ちを的確に伝えることができない	